

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成16年第34週(8月16日～8月22日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ¹	0	-	0.00		12	ヘルパンギーナ	58	0.77	1.11	↘
2	RSウイルス感染症	0	-	-		13	麻疹 ²	1	0.01	0.08	
3	咽頭結膜熱	53	0.71	0.46	⇒	14	流行性耳下腺炎	62	0.83	0.87	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	0.31	0.31	↘	15	急性出血性結膜炎	2	0.10	0.14	
5	感染性胃腸炎	279	3.72	3.72	⇒	16	流行性角結膜炎	34	1.70	1.39	⇒
6	水痘	22	0.29	0.29	↘	17	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.00	
7	手足口病	23	0.31	0.31	↘	18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.16	
8	伝染性紅斑	11	0.15	0.15	↘	19	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.16	
9	突発性発しん	69	0.92	0.92	↗	20	クラミジア肺炎 ³	0	-	0.00	
10	百日咳	0	-	0.03		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.04		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇒	⇒
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし
 二類感染症 発生なし
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 13件
 四類感染症 デング熱 1件
 五類感染症(全数) ウイルス性肝炎 1件 後天性免疫不全症候群 1件